

政策シート

(政策名) 安全・安心な医療の提供

(予算費目名) 浜松病院事業会計(医療センター)

(総合計画体系)

「分野」 健康・福祉

30年後の姿 支え合いによって、だれもが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らすことができる。

- 10年後の目標
- ・ 地域での支え合いの仕組みづくりが進んでいる。
 - ・ 病気の発症や重症化を予防することにより、健康寿命が延びている。

◆基本政策 人々の心身の健康と生活を守る医療の充実

◇政策の概要

安全・安心な地域医療を提供するという公立病院としての使命を、将来にわたり安定・継続的に果たしていく。

◇政策のコスト(千円)

	H27	H28
予算	4,232,984	4,792,401
決算	4,080,624	
人件費(A)		
報酬(B)		
年間経費(予算又は決算+A+B)	4,080,624	4,792,401

◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28
経常収支比率	%	100	目標	100	100
			実績	115.7	
			目標		
			実績		
			目標		
			実績		

◇平成27年度の政策評価(政策の概要)

安全・安心な地域医療を提供するという公立病院としての使命を、将来にわたり安定・継続的に果たしていく。

◇平成27年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り

経常収支比率が115.7%と、目標値100%を達成した。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	浜松市病院事業(医療センター事業費用)		○	○		2,833,352	2,833,352					
2	浜松市病院事業(医療センター資本的支出)		○	○		1,959,049	1,959,049					
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						4,792,401	4,792,401					

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 浜松市病院事業(医療センター事業費用)

◇事業目的・事業対象

公立病院としての使命を将来にわたり安定・継続的に果たしながら、安全・安心な地域医療を提供する。

◇事業の概要

【重点戦略項目 No.61】

・地域の中核病院として、市内の救急医療の役割を果たし、また、総合診療体制の下、病診連携による開放型病院として地域に、浜松医科大学の関連教育病院として医師の育成に貢献するなど、安全・安心な地域医療を提供する。
 ・病院事業会計内の事業としては、病院事業の適正かつ効率的な運営をチェックする評価委員会運営事業、ESCO事業等の病院施設管理運営事業など、安全・安心な地域医療提供を支える施設管理業務等を行う。
 ・地域医療構想を踏まえた新公立病院改革プランの策定を行う。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S48	—	事業会計	自治事務(その他)	浜松市病院事業の設置等に関する条例	—	○	○

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	2,632,238	2,833,352
	決算	2,556,717	
	国・県支出	76,987	84,697
	市債		
	その他	869,426	1,096,578
	一般財源		
	一般会計繰入金	1,610,304	1,652,077
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)			
人工	正規		
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
経常収支比率100%以上を維持(%)				—	61
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	100	100	100	100	100
実績値	115.7				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

【重点戦略項目 No.61】

- ・地域の中核病院として、市内の救急医療の役割を果たし、また、総合診療体制の下、病診連携による開放型病院として地域に、浜松医科大学の関連教育病院として医師の育成に貢献するなど、安全・安心な地域医療を提供する。
- ・病院事業会計内の事業としては、病院事業の適正かつ効率的な運営をチェックする評価委員会運営事業、ESCO事業等の病院施設管理運営事業など、安全・安心な地域医療提供を支える施設管理業務等を行う。
- ・平成28年度～平成32年度の指定管理者の選定及び基本協定の締結を行う。

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

- ・経常収支比率100%以上を維持し、安定的経営の継続を果たした。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 現状 小項目 / 事業費 現状 人工 現状

- ・指定管理者負担金(変動分)が予算より増額となった。
- ・平成28年度～平成32年度の指定管理者は、引き続き、(公財)浜松市医療公社となった。

今後の方向性

大項目 現状 小項目 / 事業費 現状 人工 現状

- ・引き続き、経常収支比率100%以上を達成し、安定的経営を継続することで、新病院建設の取り組みを円滑に進める。

・事業の分類

大分類 維持管理運営 細分類 施設管理運営(建物)

平成28年度

(管理番号)
05 02 02 02 01053000 01

(担当課)
病院管理課

(責任者)
鈴木 國弘

(作成日)
平成 28 年 7 月 1 日

補助シート

(事業名) 浜松市病院事業(医療センター事業費用)

◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
61	・経常収支比率100%の確保 ・指定管理者(平成28年度～平成32年度)指定	・経常収支比率100%の確保 ・新公立病院改革プラン(平成28年度～平成32年度)の策定	・経常収支比率100%の確保	・経常収支比率100%の確保
〇〇				

平成28年度

(管理番号)
05 02 02 02 01053000 01

(担当課)
病院管理課

(責任者)
鈴木 國弘

(作成日)
平成 28 年 7 月 1 日

行財政改革の取り組み (事業名) 浜松市病院事業(医療センター事業費用)

◇取組概要

病病・病診連携の強化、効果的な病床管理による病床利用率の向上、平均在院日数の短縮による入院診療単価の増、未収金回収対策の強化などによる収益の増を図るとともに、人件費、材料費、委託費等の経費の削減を徹底することで安定した病院経営を行う。

◇行財政改革の視点 4 市民協働・官民連携の推進

◇行財政改革の進行管理 (行政経営計画、個別計画等、政策・事業シートのうち、該当する□にチェック)

行政経営計画 取組番号 4001-7

取組事項名 (公財)浜松市医療公社の経営健全化

個別計画等 計画名等 外郭団体コミットメント

政策・事業シート(以下の項目に記載)

◇行財政改革の指標・効果額

指標(単位)		H27	H28	H29	H30	最終値
1	計画値					
	実績値					
2	計画値					
	実績値					
3	計画値					
	実績値					
効果額(千円)						

◇行財政改革の評価

◀年度末の進捗状況 ▶

事業シート (事業名) 浜松市病院事業(医療センター資本的支出)

◇事業目的・事業対象

公立病院としての使命を将来にわたり安定・継続的に果たしながら、安全・安心な地域医療を提供するために必要な病院環境を整備維持する。

◇事業の概要

【重点戦略項目 No.60】

- ・浜松医療センターが公立病院として安全・安心な地域医療を提供するうえで整備が必要な医療機器の購入や、施設整備を行う。
- ・新病院建設に向けた取り組みとして以下を進める。
 - ①基本設計の完成
 - ②実施設計以降の整備手法の決定

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S48	—	事業会計	自治事務(その他)	浜松市病院事業の設置等に関する条例	—	○	○

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	1,600,746	1,959,049
	決算	1,523,907	
	国・県支出	983	
	市債	222,000	
	その他	1,300,924	1,959,049
	一般財源 一般会計繰入金		
人件費(報酬等) (千円)			
人件費 (千円)			
人工	正規		
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
新病院建設に向けた取り組みの進捗状況				—	60
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	基本設計に着手	基本設計の完成	実施設計の完成	建設工事に着手	
実績値	基本設計に着手				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

平成28年度

(管理番号)
05 02 02 02 01053000

(担当課)
病院管理課

(責任者)
鈴木 國弘

(作成日)
平成 28 年 7 月 1 日

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

【重点戦略項目 No.60】

- ・浜松医療センターが公立病院として安全・安心な地域医療を提供するうえで整備が必要な医療機器の購入や、施設整備を行う。
- ・新病院建設に向けた取り組みとして、基本設計に着手する。

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

- ・整備の必要な医療機器の購入(135件)及び施設整備(11件)を行った。
- ・新病院建設に向けた取り組みとして、基本設計に着手した。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 現状 小項目 / 事業費 現状 人工 現状

- ・基本設計の業者選定については、第三者を加えた選定委員会において、公募型プロポーザルで応募のあった者について選定し、事業者を決定した。

今後の方向性

大項目 改善 小項目 正規職員 / その他 事業費 拡大 人工 拡大

- ・指定管理者と医療機器の必要性等を協議し、計画的に購入することで安心・安全な医療を提供していく。
- ・トータルコストの抑制を図ることのできるよう、実施設計以降の整備手法を研究し、決定する。

・事業の分類

大分類 維持管理運営

細分類 備品等購入・維持管理

平成28年度

(管理番号)
05 02 02 02 01053000 02

(担当課)
病院管理課

(責任者)
鈴木 國弘

(作成日)
平成 28 年 7 月 1 日

補助シート

(事業名) 浜松市病院事業(医療センター資本的支出)

◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
60	・平成27年度中に基本設計に着手	・基本設計の完成 ・実施設計以降の整備手法の決定	・実施設計に着手	・実施設計の完成
〇〇				

政策シート

(政策名) 安全・安心な医療の提供

(予算費目名) 浜松市病院事業会計(リハビリ病院)

(総合計画体系)

「分野」 健康・福祉

30年後の姿 支え合いによって、だれもが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らすことができる。

- 10年後の目標
- ・ 地域での支え合いの仕組みづくりが進んでいる。
 - ・ 病気の発症や重症化を予防することにより、健康寿命が延びている。

◆基本政策 人々の心身の健康と生活を守る医療の充実

◇政策の概要

社会復帰を目指す患者に対する専門的かつ高度なリハビリテーション医療を提供する使命を、将来にわたって安定・継続的に果たしていく。

◇政策のコスト(千円)

	H27	H28
予算	3,665,097	3,600,026
決算	3,547,075	
人件費(A)		
報酬(B)		
年間経費(予算又は決算+A+B)	3,547,075	3,600,026

◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28
経常収支比率	%	100	目標	97.9	97.8
			実績	98.7	
			目標		
			実績		
			目標		
			実績		

◇平成27年度の政策評価(政策の概要)

社会復帰を目指す患者に対する専門的かつ高度なリハビリテーション医療を提供する使命を、将来にわたって安定・継続的に果たしていく。

◇平成27年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り

地域のリハビリテーション医療の中核を担う病院として、指定管理者である社会福祉法人聖隷福祉事業団が、スポーツリハビリテーションや嚥下障害リハビリテーションなど専門的かつ高度なリハビリテーション医療を提供した。

◇政策実現のために実施する事業一覧

No.	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	浜松市病院事業(リハビリ病院事業費用)				○	3,403,678	3,403,678					
2	浜松市病院事業(リハビリ病院資本的支出)				○	196,348	196,348					
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						3,600,026	3,600,026					

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 浜松市病院事業(リハビリ病院事業費用)

◇事業目的・事業対象

社会復帰を目指した専門的かつ高度なリハビリテーション医療を、将来にわたり安定して地域に提供する。

◇事業の概要

- ・地域のリハビリテーション医療の中核を担う病院として、指定管理者である社会福祉法人聖隷福祉事業団による、専門的かつ高度なリハビリテーション医療を提供する。
- ・病院事業会計内の事業としては、病院事業の適正かつ効率的な運営をチェックする評価委員会運営事業など、安全・安心なリハビリテーション医療の提供を支える施設管理業務等を行う。
- ・地域医療構想を踏まえた新公立病院改革プランの策定を行う。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H11	-	事業会計	自治事務(その他)	浜松市病院事業の設置等に関する条例	-	-	○

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	3,354,460	3,403,678
	決算	3,246,501	
	国・県支出	800	
	市債		
	その他	2,912,558	3,064,141
	一般財源		
	一般会計繰入金	333,143	339,537
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)			
人工	正規		
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
経常収支比率(%)					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	97.9	97.8			100.0
実績値	98.7				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

平成28年度

(管理番号)
05 02 02 03 01053000

(担当課)
病院管理課

(責任者)
鈴木 國弘

(作成日)
平成 28 年 7 月 1 日

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

・地域のリハビリテーション医療の中核を担う病院として、指定管理者である社会福祉法人聖隷福祉事業団による、専門的かつ高度なリハビリテーション医療を提供する。
・病院事業会計内の事業としては、病院事業の適正かつ効率的な運営をチェックする評価委員会運営事業など、安全・安心なリハビリテーション医療の提供を支える施設管理業務等を行う。

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

・看護師や療法士を確保することで病床利用率を向上させ、健全経営に努めるとともに、スポーツリハビリテーションや嚥下障害リハビリテーションなど特色ある事業を行い、地域医療に貢献することができた。
・病院事業の適正かつ効率的な運営をチェックする評価委員会運営事業など、安全・安心なリハビリテーション医療の提供を支える施設管理業務等を行った。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 現状 小項目 - / - 事業費 拡大 人工 現状

病棟3階の東側(45床)を回復期リハビリ病棟に転換し、回復期リハビリテーション入院料Ⅱを取得することで、回復期医療の更なる充実を図ることができた。

今後の方向性

大項目 現状 小項目 - / - 事業費 拡大 人工 現状

病床利用率の上昇や入院料の体制強化加算を取得することで収益の増加と、それに伴う事業費の増加が見込まれる。

・事業の分類

大分類 維持管理運営

細分類 施設管理運営(建物)

平成28年度

(管理番号)
05 02 02 03 01053000 01

(担当課)
病院管理課

(責任者)
鈴木 國弘

(作成日)
平成 28 年 7 月 1 日

行財政改革の取り組み (事業名) 浜松市病院事業(リハビリ病院事業費用)

◇取組概要

ニーズに応じた充実した医療サービスの提供をしながら、経常収支比率100%を確保できる安定的な経営を目指し、リハビリ病院の経営健全化を図る。

◇行財政改革の視点 2 行財政基盤の強化

◇行財政改革の進行管理 (行政経営計画、個別計画等、政策・事業シートのうち、該当する□にチェック)

行政経営計画 取組番号 _____

取組事項名 _____

個別計画等 計画名等 _____

政策・事業シート(以下の項目に記載)

◇行財政改革の指標・効果額

指標(単位)		H27	H28	H29	H30	最終値
1	経常収支比率(%)	計画値 97.9	97.8	97.9	98.5	(H36) 100.0
		実績値 98.7				
2		計画値				
		実績値				
3		計画値				
		実績値				
効果額(千円)						

◇行財政改革の評価

《年度末の進捗状況 計画通り》

【平成27年度】安定した経営を行っており、平成36年度の目標を達成できる見込みである。平成28年度も経営健全化に努めていく。

事業シート (事業名) 浜松市病院事業(リハビリ病院資本的支出)

◇事業目的・事業対象

社会復帰を目指した専門的かつ高度なリハビリテーション医療を、将来にわたり安定して地域に提供するために必要な病院環境を整備維持する。

◇事業の概要

・地域のリハビリテーション医療の中核を担う病院として、安全・安心なリハビリテーション医療を提供するうえで、必要な医療機器の購入や施設整備を行う。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H11	-	事業会計	自治事務(その他)	浜松市病院事業の設置等に関する条例	-	-	○

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	310,637	196,348
	決算	300,574	
	国・県支出		
	市債	135,100	
	その他	113,116	128,895
	一般財源		
	一般会計繰入金	52,358	67,453
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)			
人工	正規		
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
				-	
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

平成28年度

(管理番号)
05 02 02 03 01053000

(担当課)
病院管理課

(責任者)
鈴木 國弘

(作成日)
平成 28 年 7 月 1 日

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

・地域のリハビリテーション医療の中核を担う病院として、安全・安心なリハビリテーション医療を提供するうえで、必要な医療機器の購入や施設整備を行う。

・事業の成果と課題

指標の達成度

・地域のリハビリテーション医療の中核を担う病院として、安全・安心なリハビリテーション医療を提供するために最新の医療機器を購入した。
・平成23年度から行ってきた浜松市リハビリテーション病院整備事業が計画どおり完了し、全ての工事が終了した。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目

小項目

/

事業費

人工

浜松市リハビリテーション病院整備事業が終了した。

今後の方向性

大項目

小項目

/

事業費

人工

最新の医療機器を計画的に購入し、安全・安心なリハビリテーション医療を提供していく。

・事業の分類

大分類

細分類

政策シート

(政策名) 安全・安心な医療の提供

(予算費目名) 保健所運営総務費

(総合計画体系)

「分野」 健康・福祉

30年後の姿 支え合いによって、だれもが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らすことができる。

- 10年後の目標
- ・ 地域での支え合いの仕組みづくりが進んでいる。
 - ・ 病気の発症や重症化を予防することにより、健康寿命が延びている。

◆基本政策 人々の心身の健康と生活を守る医療の充実

◇政策の概要

- ・市民の健康の保持及び増進のための拠点施設である保健所等施設の適正な維持管理を行う。
- ・医療機関の立入検査や市民からの医療相談を受けるなど、医療に対する安心と信頼の確保に努める。
- ・より多くの市民に薬物乱用防止の啓発を行う。

◇政策のコスト(千円)

	H27	H28
予算	44,650	125,725
決算	40,063	
人件費(A)	138,400	138,600
報酬(B)	406	3,234
年間経費(予算又は決算+A+B)	178,869	267,559

◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28
立入検査指摘事項のない医療機関の割合	%	80	目標	65	65
			実績	63	
			目標		
			実績		
			目標		
			実績		

◇平成27年度の政策評価(政策の概要)

- ・市民の健康の保持及び増進のための拠点施設である保健所等施設の適正な維持管理を行う。
- ・医療機関の立入検査や市民からの医療相談を受けるなど、医療に対する安心と信頼の確保に努める。
- ・より多くの市民に薬物乱用防止の啓発を行う。

◇平成27年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 遅れている

- ・立入検査時に指摘事項のない医療機関の割合が63%であり、目標の65%を達成することができなかった。特に、指摘が多かった院内感染対策指針の策定や医薬品の安全使用のための業務手順書の作成などについて徹底を図る必要がある。

◇政策実現のために実施する事業一覧

No.	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	保健所等維持管理事業					155,640	120,706	3.9	0.5	1.0		3,234
2	医療体制充実事業			○		107,902	3,802	13.7	1.5		1.0	
3	危険ドラッグ撲滅対策事業			○		4,017	1,217	0.4				
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						267,559	125,725	18.0	2.0	1.0	1.0	3,234

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 保健所等維持管理事業

◇事業目的・事業対象

・市民が安心して保健所を利用できるよう、保健所等庁舎及び附属設備の適切な維持管理を行う。
 ・厚生労働行政に必要な基礎資料を得るため、統計法、人口動態等調査令等に基づく各種保健統計調査を行う。

◇事業の概要

・保健所及び口腔保健医療センターの庁舎・設備並びに敷地内の維持・管理を行う。老朽化しているキュービクル式高圧受変電設備及び空調機器の更新を行うとともに、年間電気使用料の更なる削減に努める。
 ・国民生活基礎調査、社会保障人口問題基礎調査、人口動態調査、医療施設動態調査、病院報告、医師・歯科医師・薬剤師調査、医療従事者調査を行う。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S49	-	一般会計	自治事務(法令義務)	地域保健法等	-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	39,628	120,706
	決算	35,820	
	国・県支出	11,318	3,685
	市債		
	その他	2,306	410
	一般財源	22,196	116,611
一般会計繰入金			
人件費(報酬等)(千円)		406	3,234
人件費(千円)		31,700	31,700
人工	正規	3.9	3.9
	再任用(h31)	0.5	0.5
	再任用(h26)	1.0	1.0
	非常勤		

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年間電気使用量前年比1%減(KWh)				-	-
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	194,040	170,861			177,256
実績値	169,444				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

平成28年度

(管理番号)
05 02 02 04 01081000

(担当課)
保健総務課

(責任者)
小池 恒弘

(作成日)
平成 28 年 7 月 1 日

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

- ・保健所及び口腔保健医療センターの庁舎・設備並びに敷地内の維持・管理を行う。
- ・国民生活基礎調査、社会保障人口問題基礎調査、人口動態調査、医療施設動態調査、病院報告を行う。

・事業の成果と課題

指標の達成度

- ・年間電気使用量について、前年度比1%以上の削減目標に対して、12.67%減、763,713円の経費削減を図ることができた。
- ・保健所トイレ排水管修繕工事や非常灯の更新工事のほか緊急的な修繕を行うことにより、施設の適切な維持・管理を図ることができた。
- ・各種保健統計調査を適切に行うことにより、厚生労働行政に必要な基礎資料を得ることができた。
- ・保健所、口腔保健医療センターのいずれの施設も老朽化が進んでいることから、引き続き、必要に応じた修繕・工事を行う。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・平成28年度は老朽化しているキュービクル式高圧受変電設備及び空調機器の更新工事を行うため、一時的に事業費が拡大するが、中期的に予定している大規模修繕工事は終了するため、平成29年度以降は現状どおりの事業費とすることが見込まれる。
- ・平成29年度に保健総務課の正規職員1名を再任用化することにより、人工の縮小が見込まれる。

・事業の分類

大分類 細分類

事業シート (事業名) 医療体制充実事業

◇事業目的・事業対象

医療法等関係法令に基づき医療施設等に対し監視指導を実施し、良好な医療体制の確保及び充実を図る。

◇事業の概要

- ・病院、診療所、薬局等の許認可事務及び監視指導業務を実施する。また、医療法人の設立・解散等について認可を行うとともに、運営面の指導監督を行う。
- ・医療相談窓口を開設し、医療に関する患者等の苦情・相談に対応する。
- ・市が設置する食品衛生検査施設の検査信頼性確保のため、国の指定する機関による精度管理調査を行う。
- ・浜松市健康危機管理基本指針に基づき、市民の生命、健康を脅かす事態(食中毒、感染症、医薬品、医療用外劇物・毒物、飲料水等)に対して的確に対応する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S49	-	一般会計	自治事務(法令義務)	医療法、医薬品医療機器法、毒物劇物取締法等	-	-	○

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	3,797	3,802
	決算	3,027	
	国・県支出		
	市債		
	その他	3,027	3,802
一般財源			
一般会計繰入金			
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		103,900	104,100
人工	正規	13.7	13.7
	再任用(h31)	1.5	1.5
	再任用(h26)	1.0	
	非常勤		1.0

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
立入検査時に指摘事項のない医療機関の割合(%)				-	-
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	65	65			80
実績値	63				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
医療相談納得度(%)					-
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	90	96			95
実績値	94				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

・病院、診療所、薬局等の許認可事務及び監視指導業務を実施する。また、医療法人の設立・解散等について認可を行うとともに、運営面の指導監督を行う。

・医療相談窓口を開設し、医療に関する患者等の苦情・相談に対応する。

・市が設置する食品衛生検査施設の検査信頼性確保のため、国の指定する機関による精度管理調査を行う。

・浜松市健康危機管理基本指針に基づき、市民の生命、健康を脅かす事態(食中毒、感染症、医薬品、医療用外劇物・毒物、飲料水等)に対して的確に対応する。

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

・立入検査時に指摘事項のない医療機関の割合が63%であり、目標の65%を達成することができなかった。特に、指摘が多かった院内感染対策指針の策定や医薬品の安全使用のための業務手順書の作成などについて徹底を図る必要がある。

・医療に関する患者等の苦情や相談930件に対応し、相談者の94%について納得を得ることができ、目標の90%を上回ることができた。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

・医療相談に対応する再任用職員1名が平成27年度末に退職したが、5月から非常勤職員として従事している。

・医療関係施設の監視指導業務の見直しを行い、平成29年度に保健総務課の正規職員1名を再任用化することにより、人工の縮小が見込まれる。

・事業の分類

大分類 細分類

事業シート (事業名) 危険ドラッグ撲滅対策事業

◇事業目的・事業対象

社会問題化している危険ドラッグの乱用を防止するため、より多くの市民に薬物乱用防止の啓発を行う。

◇事業の概要

- ・危険ドラッグ撲滅キャンペーンイベントを開催する。
- ・暴力追放と交通事故・薬物乱用防止市民大会を開催する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S62	-	一般会計	自治事務(その他)		-	-	○

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	1,225	1,217
	決算	1,216	
	国・県支出		
	市債		
人件費(報酬等)(千円)	その他	1,216	1,217
	一般財源		
	一般会計繰入金		
	人件費(千円)	2,800	2,800
人工	正規	0.4	0.4
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
啓発事業参加者数(人)					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	5,000	5,200			6,000
実績値	5,100				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

平成28年度

(管理番号)
05 02 02 04 01081000

(担当課)
保健総務課

(責任者)
小池 恒弘

(作成日)
平成 28 年 7 月 1 日

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

- ・危険ドラッグ撲滅キャンペーンイベントを開催する。
- ・暴力追放と交通事故・薬物乱用防止市民大会を開催する。

・事業の成果と課題

指標の達成度

- ・平成27年11月1日(日)にギャラリーモール(ソラモ)にて、危険ドラッグ撲滅キャンペーンを浜松市薬剤会主催の「第9回くすり健康フェスタ」と同時開催した。(来場者3,900人)
- ・平成27年12月12日(土)にアクトシティ大ホールにて、「第48回暴力追放と交通事故・薬物乱用防止市民大会」を開催した。(参加者1,200人)

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・社会問題化している危険ドラッグ等の薬物乱用を防止するため、平成27年度から新規事業として危険ドラッグ撲滅キャンペーンを開催し、薬物乱用防止の啓発を行った。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・国内の危険ドラッグ販売店舗は全て無くなったが、通販サイトを通じた薬物の購入は増加していることから、継続的に薬物乱用防止の啓発を行っていく。

・事業の分類

大分類

細分類